



5-133EAD-00-04

日本ペイント株式会社
製品使用説明書

ハイボン 20 ファイン

規格
一般名称
特長

福岡北九州高速道路公社 構造物設計基準(付属構造編)(R5年2月)・塗装補修基準(R5年9月) FKD-P-22

弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗A・B

- ・塗料用シンナーで希釈でき、塗装作業性にすぐれます。
- ・弱溶剤を使用しているため旧塗膜および素材を起こしたり、痛めることがほとんどありません。
- ・防錆性がよく、補修用・塗り替え用に最適です。

塗料性状

		塗料液	硬化剤				
色		グレー、ブラウン、ミルクホワイト	無色～淡黄色				
密度(g/cm ³)(23℃)		1.34(グレー混合塗料)1.42(グレー塗料液)	0.91(硬化剤)				
光沢		-	-				
引火点		34	38				
発火点		288(参考値)	454(参考値)				
消防法表示	化学名	合成樹脂エナメル塗料	合成樹脂クリヤー塗料				
	危険物区分	第4類 第2石油類(非水溶性)	第4類 第2石油類(非水溶性)				
	危険物等級	III(火気厳禁)	III(火気厳禁)				
有機溶剤区分		第3種	第3種				
毒劇物表示		-	-				
有害物表示		エポキシ樹脂	ポリアミド樹脂				
ホルムアルデヒド放散等級	登録(認証)番号	N02164					
	区分表示	F					
問合せ先		https://toryo.or.jp					
国連/指針番号		1263/128	1866/128				
環境性能		クロルリホス	配合せず	ホルムアルデヒド	配合せず	トルエン	配合せず
		キシレン	1.4%	パラジクロロベンゼン	配合せず	イソクロロベンゼン	0.8%
		スチレン(モノマー)	配合せず	フタル酸ジ-n-ブチル	配合せず	テレフタル酸	配合せず
		フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	配合せず	ダイアジン	配合せず	アセトアルデヒド	配合せず
		フェノール	配合せず	鉛	配合せず		
T V O C		29%					

- ・塗料性状に記載の数値は、全て代表的な色相、つやを想定しています。
- ・加熱残分(%)：70(グレー混合塗料)74(グレー塗料液)29(硬化剤)

塗装基準
下地調整:

- ・プラスト処理後、ジンクリッチプライマー(ニッペジンキー8000メタルグレーまたはニッペジンキー1000Pなど)を塗装した上に塗装することができます。
- ・ジンクリッチの損傷箇所・溶接部分等について2種ケレン(ISO St3)のケレンを行えば直接補修用として使用できます。
- ・塗り替え時の素地調整は発錆部・劣化部は2種ケレンを、活膜部はサンドペーパー等で表面調整を行ってください。
- 2液形のため、「塗料液：硬化剤=9：1(重量比)」に混合し、十分にかくはんしてください。
- 20kgセット(塗料液：硬化剤=18kg：2kg)、5kgセット(塗料液：硬化剤=4.5kg：0.5kg)
- 6時間(23℃)
- 塗料用シンナーA、塗料用シンナーSA

混合
割合：
希釈剤：
塗装方法：

塗装方法	スプレー	はけ
希釈率	0～5%	0～10%
使用量	0.24kg/m ² /回	0.20kg/m ² /回
膜厚(ドライ)	60μm	60μm

- ・上記各数値は、施工基準書に準拠したのとなっており、被塗物の形状や気象条件等で各数値は増減することがあります。施工基準書に従って塗装してください。
- ・一次圧0.4～0.5MPa 二次圧12MPa以上 チップNo.163-617、619など

エアレス条件：
乾燥時間：

	5	23	30
指触乾燥	3時間	2時間	90分
半硬化乾燥	6時間	4時間	3時間
塗り重ね乾燥1	20時間以上1ヶ月以内	16時間以上1ヶ月以内	16時間以上1ヶ月以内
塗り重ね乾燥2	20時間以上10日以内	16時間以上10日以内	16時間以上10日以内

- ・乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。
- ・塗り重ね乾燥時間は、施工基準書に定められた数値となっております。気象条件や被塗物の状態によって、その値に変動がありますので、塗膜状態を確認してから塗り重ねをするようにしてください。

注 意 事 項

- ・かくはん時、高粘度ですが、作業に支障ありませんので、希釈率を必ず守ってください。
 - ・洗い溶剤はラッカーシンナーをご使用ください。
 - ・希釈時、シンナーをいれるとシンナーが浮いた状態になりますが、これは特殊樹脂によるものであり、問題ありませんのでそのままかくはんしてください。
 - ・塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上、また換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装を避けてください。
 - ・強溶剤エポキシ樹脂塗料(ピュアエポキシ・変性エポキシ)の塗り重ねは、避けてください。
 - ・没水部などへの適用は避けてください。
 - ・溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
 - ・作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
 - ・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
- 製品安全に関する詳細な内容は安全データシート(SDS)をご参照ください。

本書類の内容については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

本書類中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。

Copyright (c) 2014 Nippon Paint Co., Ltd. All rights reserved. この書類に対する加筆、修正はご遠慮ください。